



Fig.155

## パソ・ドブレ PASO DOBLE

パソ・ドブレはもとスペインのダンスで闘牛士の動作の模倣をするダンスでした。それが二十世紀の初め同じラテン系の言葉を話すラテン民族であるパリ人に伝わり、パリを踏台にして欧州大陸から英国までも流行しましたが、何と云ってもこれを最も好んで踊るのはパリ人です。英国国民の間では「スパニッシュ・ワンステップ」Spanish Onestep とよばれ、軽快な、マーチ、テンポの音楽にのって、小さきみに歩くのがこのダンスの特色であります。

音楽は  $\frac{2}{4}$  (A)  $\frac{6}{8}$  (B)  $\frac{3}{4}$  (C) ときとしては  $\frac{9}{8}$  (D)  $\frac{12}{8}$  (E) などに奏せられますが、 $\frac{2}{4}$  は軽快であり、 $\frac{6}{8}$  は多少重く、 $\frac{3}{4}$  は三拍子であるために初心者には音楽に合せ難いところがあります。 $\frac{9}{8}$  は三拍子にとり、 $\frac{12}{8}$  は四拍子にとるのであります。この二つのレコードは殆んど市販してないので考える必要もありません。一ばん踊り易いのは  $\frac{2}{4}$  のものです。

レコードは、

コロムビア、M—七〇 赤い翼。 M—八六、ロシヤ歌曲。 M—七九、  
 エスパニヤ・カーニ。 M—一〇 ドン・ホセ

このダンスはフランスで整理されて世界にひろまったので、どのフィガも右足から歩くことに注意しなければなりません。ホールドは、男子の右手を婦人の背の左の方へよけいに廻し、左肘は直角に折って、肘を肩の高さまで上げます。両肩は正しく水平に保ち、上体は前にも後にも傾かず、垂直にします。